

花いっぱい運動は、どのようにしてすすめられているのでしょうか。

村で花いっぱい運動をすすめている、<sup>こどもかいいくせいかい</sup>子供会育成会の会長さんにお話をうかがいました。



10年ほど前から、村おこし運動の一つとしてはじめました。花の<sup>なえ</sup>苗<sup>そだ</sup>を育てること、植<sup>う</sup>えること、水をやること、草をむしることなど、<sup>ちく</sup>地区のたくさんの人たちの<sup>きょうりよく</sup>協力がなければできないことです。みんなできれいな花をたくさん<sup>そだ</sup>育てていきたいですね。

しかし、<sup>どうろ</sup>道路などにゴミをすてる人が年々ふえてきています。また、<sup>かてい</sup>家庭から出されるゴミもだんだんふえてきて、ビニールをもやした時に<sup>はっせい</sup>発生するダイオキシンの体へのえいきょうも<sup>しん</sup>心配されています。

いつまでも、きれいで、<sup>あんしん</sup>安心してくらせる村にするためには、ひとりひとりがどんなことに気をつけていったらよいのでしょうか。